

2026年2月20日

大阪経済記者クラブ会員各位
福岡金融・経済記者クラブ各位

公益社団法人 関西経済連合会
一般社団法人 九州経済連合会

シンポジウム「関西×九州で考えるこれからの広域連携～道州制を見据えて～」開催のご案内

関西経済連合会と九州経済連合会の共催により、3月9日(月)にシンポジウム「関西×九州で考えるこれからの広域連携～道州制を見据えて～」を開催します。

人口減少の加速により、都道府県・市町村単位での行政機能の維持が限界を迎えるなか、地方自治のあり方を見直すべき節目を迎えています。本シンポジウムでは、全国に先駆けて“都道府県を越えた”広域連携・広域行政に取り組む九州・関西の取り組みを踏まえ、政府の推進する「広域リージョン連携」の枠組みをはじめとする広域連携の今後の方向性、そして将来的な「道州制」を視野に入れたわが国の統治機構のビジョンを考えます。記者の皆様におかれては、ぜひ取材いただきますよう、お願い申し上げます。

記

1. 日 時 2026年3月9日(月) 15:00～17:15(開場 14:30)
2. 場 所 リーガロイヤルホテル大阪2階「桂の間」(大阪市北区中之島 5-3-68)
※オンライン配信併用
3. 主 催 関西経済連合会、九州経済連合会
4. 後 援 日本経済団体連合会、北陸経済連合会、中部経済連合会、中国経済連合会、
四国経済連合会、

5. プログラム

- 開会挨拶 関西経済連合会 副会長 真鍋 精志
九州経済連合会 地域共創委員会 委員長 池内 比呂子

○トークセッション

<モデレーター>大阪大学大学院法学研究科 教授 北村 亘 氏

①「都道府県を越えた広域行政の推進、将来的な道州制導入に向けて」

関西経済連合会 地方分権・広域行政委員会 副委員長、J.フロントリテイリング 取締役 好本 達也 氏

九州経済連合会 地域共創委員会 規制改革推進部会長、福岡地域戦略推進協議会 事務局長 石丸 修平 氏

神戸大学大学院 法学研究科 教授 砂原 庸介 氏

中京大学 総合政策学部 教授 今井 良幸 氏

②「各ブロックにおける広域連携の取組、広域連携をさらに発展させるために」

関西観光本部 専務理事 加藤 進 氏

関西広域産業共創プラットフォーム 統括ディレクター 伊藤 順司 氏

九州経済連合会 専務理事 堀江 広重 氏

- 閉会挨拶 関西経済連合会 地方分権・広域行政委員会 委員長 銭高 一善

6. 取 材 1) 本シンポジウムはプレスフルオープンです。
- 2) 会場準備の都合上、取材希望の方は事前にご登録お願い致します。
取材申込書に必要事項を記入の上、メール又はFAXにてご連絡お願い致します。

以 上

<本件に関するお問合せ先>

公益社団法人関西経済連合会 企画広報部 大場・田邊 TEL:06-6441-0105

登壇者一覧

<トークセッション①>

都道府県を越えた広域行政の推進、将来的な道州制導入に向けて



関西経済連合会 地方分権・広域行政委員会
副委員長、J.フロントリテイリング 取締役
好本 達也 氏

1979年大丸に入社、2020年 J.フロントリテイリング代表執行役社長に就任。現 日本百貨店協会会長。



九州経済連合会 地域共創委員会
規制改革推進部会長、
福岡地域戦略推進協議会 事務局長
石丸 修平 氏

2015年4月より福岡地域戦略推進協議会 事務局長。2021年、世界経済フォーラム「破壊的変革を導く世界で最も影響力のある50人」に選出。



神戸大学大学院 法学研究科 教授
砂原 庸介 氏

専門は政治学、行政学。第33次地方制度調査会委員等を歴任。著書『領域を超えない民主主義－地方政治における競争と民意』など。



中京大学 総合政策学部 教授
今井 良幸 氏

専門は憲法、地方自治法。元 三重県職員。著書『未だ見ぬ道州制の姿と地方自治：イギリス権限委譲との比較考察』など。

<トークセッション②>

各ブロックにおける広域連携の取組、広域連携をさらに発展させるために



関西観光本部 専務理事
加藤 進 氏

1990年運輸省入省、観光庁次長や国土交通省大臣官房危機管理・運輸安全政策審議官等を経て2026年1月より現職。



関西広域産業共創プラットフォーム
統括ディレクター
伊藤 順司 氏

住友電気工業 顧問。産業技術総合研究所 理事、住友電気工業 常務取締役 研究開発本部長を歴任。



九州経済連合会 専務理事
堀江 広重 氏

1985年西日本鉄道入社、国内外での住宅・ホテル開発等に携わり、同社専務執行役員ホテル・レジャー事業本部長を経て、2023年6月より現職。



【モデレーター】
大阪大学大学院法学研究科 教授
北村 亘 氏

専門は行政学、地方自治。関経連「関西における望ましい広域行政のあり方検討会」主査。

<参考> 広域リージョン連携について

政府が推進する地方創生政策として、「都道府県を越えた広域連携」の新たな枠組みである「広域リージョン連携」が2025年度より始動し、九州・関西はそれぞれ今後取り組んでいく事業をまとめた宣言書を公表しました。本シンポジウムではこのような新たな枠組みも踏まえて今後の広域連携のあり方を議論します。

| 関西広域リージョン宣言 | 九州地域戦略会議広域リージョン宣言 |
|--|--|
| <p>【構成団体】 関西広域連合およびその構成府県市、関西経済連合会、関西観光本部、関西MaaS協議会</p> | <p>【構成団体】 九州地域戦略会議 構成員（九州・沖縄・山口9県、九州経済連合会、九州商工会議所連合会、九州経済同友会、九州経営者協会）</p> |
| <p>【取り組む分野】 ■産業振興分野* ■観光分野 ■交通分野 ■インフラの維持・管理分野* ■女性活躍推進分野* ■環境分野</p> <p>*産業振興、インフラの維持・管理、女性活躍推進の分野については具体的に取り組む内容をまとめた「関西広域リージョン連携ビジョン」を策定し、2月9日に公表しております。</p> | <p>【取り組む分野】 ■半導体関連産業の振興やベンチャー支援、 ■食の輸出等の産業振興分野 ■九州の食、自然、サイクルツーリズムを始めとしたスポーツ等の地域資源を活かした戦略的な誘客展開等の観光分野 ■次世代の交通サービス「MaaS」等の交通分野</p> |

F A X 返 信 用 紙 P R E S S

関経連 企画広報部・大場、田邊行

Mail : s-oba@kankeiren.or.jp
r-tanabe@kankeiren.or.jp

FAX : 06-6443-5347

3月5日(木) 17時締切

シンポジウム「関西×九州で考えるこれからの広域連携～道州制を見据えて～」
取材申込書

| | | |
|--|--|---|
| <p><参加方法(いずれかに○をお付けください)></p> <table style="width: 100%; text-align: center;"><tr><td style="width: 50%;">会場参加</td><td style="width: 50%;">オンライン参加</td></tr></table> | 会場参加 | オンライン参加 |
| 会場参加 | オンライン参加 | |
| <p><貴社名></p> | | |
| <p><所属・氏名></p> | | |
| <p>計 名</p> | | |
| <p><ご連絡先> (複数名申込みの場合は、代表者1名分で結構です)</p> | | |
| <p>電 話 :</p> | | |
| <p><カメラ撮影> 別途撮影スタッフが来られる場合は、以下にもご記入ください</p> <table style="width: 100%; text-align: center;"><tr><td style="width: 50%;"><input type="checkbox"/> スチールカメラ _____ 台</td><td style="width: 50%;"><input type="checkbox"/> テレビカメラ _____ 台</td></tr></table> | <input type="checkbox"/> スチールカメラ _____ 台 | <input type="checkbox"/> テレビカメラ _____ 台 |
| <input type="checkbox"/> スチールカメラ _____ 台 | <input type="checkbox"/> テレビカメラ _____ 台 | |
| <p><カメラスタッフ氏名></p> | | |
| <p>計 名</p> | | |

※いただいた情報は、本取材対応のためのみに利用いたします。